

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社 信防エディックス)

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）【R5.11.30変更】

| カテゴリ | チェック項目 | 取組レベル | 【非該当】の場合選択入力 | 【予定】の場合選択入力 | 具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) 【非該当】を選択した場合はこちらに理由を記載 | 主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|---|--|--------------|-------------|---|----------------------------|-------|-------|------------|-------------------|-------|-------------------|--------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|----------------------|--------|--------|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 1 | 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している | 基本 | | | ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、雇用、教育、待遇、昇進、福利厚生においても差別がないことを確認している。 | | | | | 5.1 5.2 5.5 | | 8.5 8.7 8.8 | 10.2 10.3 | | | | | | | 16.1 16.2 16.7 | | |
| 2 | 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している | 基本 | | | 相談窓口(ヘルpline)を設置。社内数ヶ所にポスターを掲示し連絡先を記載している。 | | | | | 5.1 5.2 5.5 | | 8.5 8.8 | | | | | | | | | 16.1 | |
| 3 | 【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる | 基本 | | | オンライン勤怠システムを取り入れ、労働時間を把握している。長時間労働について各職長が労働生産性の改善、時間管理働き方改革について指導を行っている。 | | | | | | | 8.5 8.8 | | | | | | | | | | |
| 4 | 【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している | 基本 | | | 外国人労働者について短期、短時間でも現場や作業内容の差別や待遇に問題がないか常に確認している。 | | | | 4.4 | | | 8.7 8.8 | 10.2 10.3 | | | | | | | | | |
| 5 | 人権・労働 | 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる | 基本 | | 労働安全衛生法にのっとり、資格、講習、安全衛生を確認して作業している。 | | | 3 | | | | 8 | | | | | | | | | | |
| 6 | 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる | 基本 | | | メンタルヘルスに関する方針と計画を策定中で、各種説明会、講習会に出席して対策、理解を得るようしている。 | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる | 基本 | | | 女性、外国人、障がい者、高齢者が労働出来、技能を生かせるように人材の育成を考えている。 | | | | 5.1 5.5 | | 8.5 | 10.2 10.3 | | | | | | | | | | |
| 8 | 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している | 基本 | | | 適切な資格や技能、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | | | 4 | 5.5 | | 8 | 9 | | | | | | | | | | |
| 9 | 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している | 基本 | | | パートタイム、シルバー人材の雇用形態にかかわらず同一労働同一賃金等の原則に沿って対応、労働内容に沿った勤務に対応している。 | | | | 5.5 | | 8.5 | 10.2 10.3 | | | | | | | | | | |
| 10 | 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる | チャレンジ | | | 健康保険組合に協力し、人間ドッグ、予防接種等健保連と協力して体づくりを行っている。 | | | 3 | | | 8 | | | | | | | | | | | |
| 11 | 環境 | 【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる | 基本 | | 廃棄物を削減し、資材を確認し量の減量をおこなっている長野県循環型社会形成推進協議会 112号 | | | | | | | | | | | 11.6 | 12 | 14.1 | | | | |
| 12 | 【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している | 基本 | | | ソーラー事業に取り組み、社内にも呼び掛けて省エネエネルギー化に転換していく。エネルギーの消費量を記録する。 | | | | | | 7.3 | | | | | 13 | | | | | | |
| 13 | 【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる | 基本 | | | 車両はガソリン車からディーゼル車に変更、ガソリン車もPHV車とし燃料の15%削減を行う。車両の運行記録を毎月提出させ、無駄な使用をさせないように取り組む。 | | | | | 7.2 7.3 | | | | | 12.4 | 13.3 | | | | | | |
| 14 | 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる | 基本 | | | 環境に適応した物質を使用し、事業で使用する各種物質の内容を調査し、量の削減化と有害物質のチェックを行ったうえで少量使用する。 | | | 3.9 | | 6.3 | | | 11.6 | 12.4 | | | | | | | | |

| カテゴリ | チェック項目 | 取組レベル | 【非該当】の場合選択入力 | 【予定】の場合選択入力 | 具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載) | 主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---|-------|--------------|-------------|--|----------------------------|-------|-------|-------|-------|------------|------------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 環境 | 【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している | 基本 | | | 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさない配慮している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 15 | |
| | 【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる | 基本 | | | PEの削減として再生原料の10%混入した商品を扱う。紙類は長野卸市場再生トイレットペーパー使用。長野エコサークル 長野卸市場。長野アーツに登録。 | | | | | | | | | | | | | | 13 | 14.1 | | |
| | 【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる | チャレンジ | | | ペットボトル水から水道浄水器に変更し、マイボトルを使用して飲料水としている。雨水利用検討中。 | | | | | | | 6.4 6.6 | | | | | | | | | | |
| | 【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している | チャレンジ | | | 環境マネジメントシステムは今後必要時期が来れば検討する。 | | | 3.9 | | | 6 | 7 | | | | | | 12 | 13.3 | 14 | 15 | |
| | 【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している | チャレンジ | | | 環境に対する取り組みの情報を正しく開示している。 | | | | | | | | | | | | | 12.6 | | | | |
| | 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる | チャレンジ | | | 太陽光パネルを推進し、顧客への推奨と社員への普及も推進している。 | | | | | | | 7.2 | | | | | | 13 | | | | |
| | 【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる | チャレンジ | | | 木材パルプ、バーム油を利用した商品を取り扱い中。非合法の天然資材は使用しない。 | | | | | | | | | | | | 12.2 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している | 基本 | | | 汚職、贈収賄の禁止する方針を掲げている。「コンプライアンス基本方針」がある。 | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 16.5 | |
| | 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している | 基本 | | | 不正競争行為に関与しない方針を掲げている。「コンプライアンス基本方針」がある。 | | | | | | | | | | | | | | | 16 | | |
| 公正な事業慣行 | 【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる | 基本 | | | 特許実用新案意匠等知的財産保護に取り組んでいる。 | | | | | | 8.2 8.3 | 9 | | | | | | | | | | |
| | 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している | 基本 | | | 法律にのっとり、改正についても専門家の指導を受けている。長時間労働についても各職長が労働生産性の改善時間管理働き方改革について指導を行っている。 | | | | | | | | | | | | | | | 16 | | |
| | 【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している | チャレンジ | 【非該当】 | | 国内外の紛争鉱物を取り扱っていない事を確認している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる | チャレンジ | | | 自己取引先との対話と契約で人権、その他暴力組織との無関連性を確認する。生物多様性やハラスメントの認識の確認を行う。 | | | | 5 | | 8 | 10 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | | | |
| | 【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している | 基本 | | 【予定】 | 「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表していく。 | | 3 | | | | | 8 | 9 | 10 | | | | | | | 17 | |

上記以外で設定した取組項目

| 独自に設定したSDGsに資する取組 | | 具体的な取組 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|--|--|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|--------------|----|----|----|----|----|----|
| 自然災害時に避難す場合3密となる恐れが大きい比率となっている。弊社ではプライバシーと飛沫感染を低減させる商品を開発している。 | | ひなんテントに交換脱着できるシートを付け、困窮された住民に安心感を与えて休んで頂く。 | | | | | | | | | | | 13.1 13.2 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバансカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

○ この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成

○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載

○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定